

平成25年度 薬剤師継続学習通信教育講座

(旧 診療ガイドライン・薬剤コース)

認定薬剤師
になろう!!

日本女性薬剤師会は、薬剤師認定制度認証機構より認定薬剤師研修機関(CPC認証プロバイダー:G16)として認証されました。男女を問わず薬剤師としての自己研鑽への支援として、最新の専門的な情報をわかりやすく解説し、科学的な考え方を学ぶことができる薬剤師継続学習通信教育講座(旧 診療ガイドライン・通信教育講座)を開講します。

このテキストは、忙しい合間、在宅での学習機会に利用できます。会員の皆様が、参加しやすく、学習しやすい上、多くの単位を毎年取得できる魅力ある講座です。尚、この研修講座は、(社)日本薬剤師会から後援をいただいております。

従来の学習に新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!

新しいエビデンスに基づく治療法を学ぼう!

「治療の実際の解説」

(専門医の立場から)

「疾患・疾病の症状の実際と看護」

(看護の立場から)

「疾患別レシピ:生きることは食べること」

(栄養の立場から)

シリーズ1「症候別アプローチ」

現役の医学部の先生(医師)に実際に医学部の授業で行なっている「診断のための手順」を基に患者への適切な対応を解説していただきます。

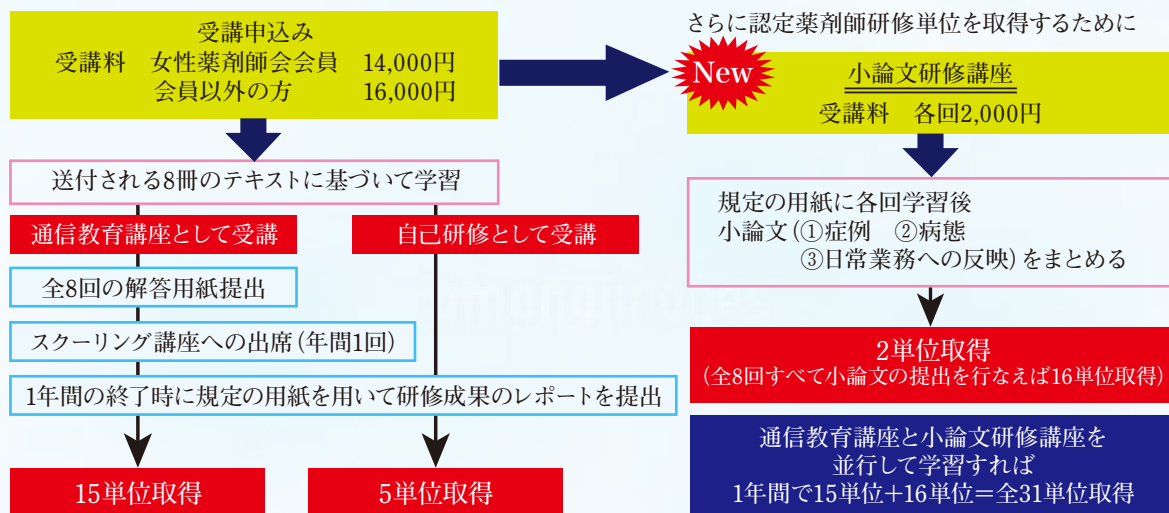
シリーズ2「もう一度剤形を学ぼう」

一つの薬剤にも多くの異なる剤形があります。同じ効果を発揮するために工夫されていることやその成り立ちについてももう一度考えてみましょう。

シリーズ3「漢方薬を科学する」

漢方製剤の工夫について考えよう

貧血	めまい・失神
黄疸	浮腫
チアノーゼ	リン/高腫脹
脱水	胸痛



募集要項

- ◆募集対象者 日本女性薬剤師会会員・他、男性も可
- ◆応募方法 各都道府県女性薬剤師会を通じてお申込みください。
- ◆募集締切 ~平成25年3月20日
- ◆受講料 女性薬剤師会会員14,000円 会員以外の方16,000円

※女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へお申込みください。

講座のシステム

- ◆受講期間 平成25年4月~平成26年3月
- ◆学習内容
 - ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習
 - ②1冊の学習後、演習問題に解答し郵送(添削後返送)
 - ③スクーリング講座への出席(年間1回)※受講料別途
 - ④新設:単元ごとに小論文を書き、提出することで2単位取得(受講料別途)全8回の提出で2単位×8回→計16単位取得!
- ◆履修証明 ①~③の全過程をクリアすると「履修認定証」を交付

認定単位

- ①~③の全過程をクリアすると15単位取得(毎年可)
- スクーリング講座に出席できない方はこのテキストを使って自己研修し、1年間の終了時に研修成果のレポートを提出(5単位取得)
- ④単元ごとに小論文を書き、提出することで2単位取得(受講料別途)

学習疾患スケジュール

平成25年4月	結核:古くて新しい病気
5月	白癬症:見落とさない!誤診しない!
6月	薬疹:その皮疹は薬疹ではないか?
7月	乳がん:治療の基本原則の理解
10月	パーキンソン:様々な症状に対応する薬物の評価
11月	小児ぜんそく:症状の完全コントロールを目指す
12月	救命救急:いざという時のために
平成26年1月	不整脈:治療薬の選択と副作用

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてると。注)学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

A5判で持ち歩きに便利
辞書としても活用できます!

医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成！

「演習問題」の解答を添削してお返しの双方向性の学習形態！

日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位取得！

さらに各单元について小論文のプレ教育で2単位取得！（受講料別途）

少子高齢化や激変する経済・社会情勢を背景に、薬剤師を取り巻く環境も大きく変貌し、医薬分業の進展、医療の高度化・複雑化、さらに薬学教育6年制の実施、医療法・薬事法の改正等により、国民のセルフメディケーションの向上を支援するなど薬剤師の果たす責務はさきわめて重いものがあります。また、医師や看護師など他職種連携し、在宅医療に対しても薬剤師の職能を十分に発揮できるよう、社会に貢献できる薬剤師を育成するための特徴あるプログラムを提供します。

■お申込み先

支部名	担当者	受付電話番号	FAX
北海道女性薬剤師会	山田	TEL 011-641-2084(琴似調剤薬局)	FAX 011-616-8931
青森県女性薬剤師会	金田一	TEL 017-729-1783	FAX 017-729-1784
宮城県女性薬剤師会	加藤	FAXにて受付TEL 022-391-6640(宮城県薬剤師会事務局)/022-719-1362	
秋田県薬剤師会 女性部会	佐藤(香)	TEL 018-833-2334	FAX 018-835-2576
福島県女性薬剤師会	初澤	TEL 024-553-4729	FAX 024-553-1720
茨城県女性薬剤師会	本多	TEL 029-227-7007	FAX 029-225-3056
栃木県女性薬剤師会	熊倉	TEL 0282-23-1128	FAX 0282-23-1156
群馬県女性薬剤師会	鈴木	TEL 027-231-2772	FAX 027-231-2773
千葉県女性薬剤師会	櫛方	TEL 047-454-0632	FAX 047-454-0632
埼玉県女性薬剤師会	並木	TEL 048-666-6673	FAX 048-666-6696
神奈川県女性薬剤師会	岸田	TEL 045-754-8932	FAX 045-754-8932
東京都女性薬剤師会	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
長野県女性薬剤師会	西江	TEL 0265-53-5605	FAX 0265-53-5605
新潟県女性薬剤師会	栗原	TEL 0254-21-0080	FAX 0254-21-0081
富山県女性薬剤師会	渡辺	TEL 0763-52-7716	FAX 0763-52-7726
石川県女性薬剤師会	木戸	TEL 076-278-3317	FAX 076-278-7180
福井県女性薬剤師会	三木	TEL 0776-26-1453	FAX 0776-27-4077
静岡県女性薬剤師会	村松	TEL 0544-26-2339	FAX 0544-26-1042
愛知県女性薬剤師会	川邊	TEL 052-232-5658	FAX 052-232-5658
京都府女性薬剤師会	常木	TEL 075-712-5758	FAX 075-712-5758
兵庫県(日本女性薬剤師会)	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
岡山県女性薬剤師会	片山	TEL 0869-64-3811 内線124	FAX 0869-63-4538
山口県(日本女性薬剤師会)	三由	TEL 083-223-3168	FAX 083-223-3168
香川県女性薬剤師会	尾崎	TEL 087-832-7805(香川県薬剤師会調剤薬局)	FAX 087-833-2132
高知県女性薬剤師会	國澤	TEL 088-872-8868	FAX 088-872-8868
愛媛県女性薬剤師会	木本	FAXにて受付:089-916-9732	
熊本県薬剤師会 女性薬剤師部会	永吉	TEL 096-366-1987	FAX 096-366-1987
佐賀県薬剤師会 女性薬剤師部会	高岸	TEL 0952-23-8931	FAX 0952-23-8941
長崎女性薬剤師会	大西	TEL095-845-2028(日之出調剤薬局)	FAX 095-843-7539
鹿児島県薬剤師会 女性薬剤師部会	田之頭	TEL 099-257-8288	FAX 099-254-6129
沖縄県薬剤師会 女性薬部会	狩俣	TEL 098-879-1610	FAX 098-879-1610

各県またはお近くの県にご連絡ください。申込み用紙を取り寄せることができます。

上記都道府県以外の方のお問い合わせ

一般社団法人 日本女性薬剤師会 〒130-0012 東京都墨田区太平3-1-1 坂部ビル2階

TEL 03-3621-0489 10:30~16:00(土・日・祭日を除く) FAX 03-3621-0521 E-mail:jwpa@khh.biglobe.ne.jp

お申込み後に
ついてお願い

- お申込み後のキャンセルはできません。お振込いただいた受講料は返却できませんのでご承知置きください。
- 受講申込み後、第1回テキスト送付をもって受講開始となります。
- お申込み後住所変更をされる場合は事務局までご連絡ください。